

学校体育通信 「やまぐちっ子の元気」

第17号

H27(2015).7.16

山口県教育庁学校安全・体育課 学校体育班

本県では「食育」「遊び・スポーツ」「読書」を一体的に推進し、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育み、子どもの心と体の元気創造をめざす「子ども元気創造」の推進に取り組んでいます。学校体育通信では、各学校の取組の充実に向けて様々な情報を発信していきますので、御活用をよろしく申し上げます。

【体育科・保健体育科等の指導の充実のために】

平成26年度の全国調査によると、体育の授業を楽しいと感じている子どもほど、卒業後も、運動やスポーツをしようとする意欲が高いことがわかっています。授業での運動経験が子どもに与える影響は大きいといえます。

一層の体育の指導の充実に向けて、次のポイント等が重要になります。

体育の指導充実のポイント

■「楽しい授業」の一層の充実を図る

- () 運動がもつ楽しさを味わえる場面が保証されている
(競い合う、記録に挑戦する、友だちと協力、工夫する楽しさ等)
- () 運動に親しむ資質や能力の育成が図られている
(課題解決的な学び、運動の行い方や練習方法の習得、思考判断し選択する)
- () 運動時間(量)が十分保証されている

■年間指導計画・指導形態等の見直しを行う

- () 学習指導要領の内容を確実に身に付けることができる時間数の配当
(2年間を見通した計画、異校種間の接続を意識した計画等)
- () 児童生徒が学びの主体となる課題解決的な学習が取り入れられている

■指導と評価の一体化を図る

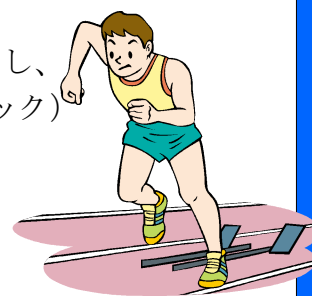
- () 指導計画において「いつ」「何を」評価するかを明確にし、指導したことが評価されている(児童生徒へフィードバック)

■言語活動の充実を図る

- () 何について話し合うか具体的に示されている
- () お互いの考えが尊重される雰囲気づくりができている
(話し合いは必要に応じて：試合中の声かけ、アドバイスも言語活動)

■運動習慣の形成につながる指導を行う

- () 学習が運動習慣の形成につながる手立ての工夫がされている
- () 運動習慣の形成に向けて家庭や地域の理解・協力を得ている
(学習カードの活用や、学級通信による啓発等)



【研修会等のお知らせ】

■小学校体育実技研修会

※中学校教員も参加可

【主催】“運動大好きやまぐちっ子”育成連絡協議会（代表団体：山口県教育委員会）
山口県小学校体育連盟・山口県小学校教育研究会体育研究部

【日時】平成27年7月31日（金）9:30～15:30

【会場】やまぐちリフレッシュパーク

【内容】ゲーム領域を中心に

講義・実技指導：日本体育大学 教授 白旗和也 様

■女性教員のための体育研修会

※中学校女性教員も参加可

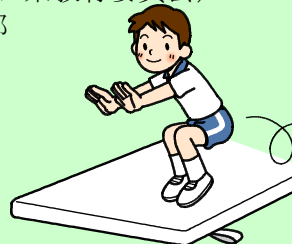
【主催】“運動大好きやまぐちっ子”育成連絡協議会（代表団体：山口県教育委員会）
山口県小学校体育連盟・山口県小学校教育研究会体育研究部

【日時】平成27年8月25日（火）9:30～16:00

【会場】やまぐちリフレッシュパーク

【内容】器械運動

講義・実技指導：東京学芸大学 准教授 水島宏一 様



■体育・保健体育学習セミナー

※小・中・高等学校教員対象

【主催】“運動大好きやまぐちっ子”育成連絡協議会（代表団体：山口県教育委員会）
山口県中学校体育連盟・山口県中学校教育研究会

【日時】平成27年9月18日（金）午後予定

【会場】セミナーパーク

【内容】演題「競技力を高めるための効果的なトレーニングとコンディショニング」（仮）

講義：三重大学 教授 杉田正明 様

【体力向上に向けた運動の紹介】

タオルを使って楽しく運動

体の柔らかさ

タオルを背中側にまわす

【準備】 タオル

【方法及びポイント】

- 1 タオルの両端を持ち、ひじのばす。
- 2 ひじが曲がらないように腕をつながらタオルをびんと張って持ち上げる。
- 3 頭の上を通過し、背中側に回していく。その際、ひじを曲げないこと、左右の高さが同じになることを意識する。
- 4 肩の部分まで回す。
- 5 肩幅にして元の位置に戻す。
- 6 一連の動きを繰り返す。

タオルをびんと張る → ひじをのびしたままで 左右の高さをそろえて → 繰り返す

★体育科学習との関連

- ◇ 体づくり運動
- ◇ 器械・器具を使っての運動遊び、器械運動
- ◇ 表現リズム遊び、表現運動

やってみよう！
うまくできないときは、もっと長いタオルで挑戦してみよう。
できるようになったら、少しずつタオルを短く持って挑戦してみよう。

子どもに経験させたい運動・遊び

暑い時期には、汗ふきタオルは大活躍ですが、使い方では、手軽に楽しい体力アップ運動ができます。

左の運動は、平成26年3月に各県内小・中学校に配布いたしました「子どもに経験させたい運動・遊び」映像資料に紹介されています。

子どもが意欲的に継続して運動に取り組むことができるよう、体づくり運動や授業の準備運動等にいかがでしょうか。少しの時間でも積み重ねが大切です。

- その他の運動や遊び
 - ・ タオルを使ってしっぽとり
 - ・ タオルをボールにしてキャッチボール
 - ・ タオルしぼり
 - ・ タオルを使ってリンボーダンス
 - ・ 合図に合わせてタオルキャッチ

力強さ 体の柔らかさ

タオル引き

【準備】 タオル

【方法及びポイント】

- 1 互いにタオルをにぎり、タオルの端より少し距離をとって立つ。
- 2 タオルを引いたり、ゆるめたりして相手のバランスを崩す。
- 3 足が動いたり、タオルをはなしてしまったら負け。

急に手をはなしてはいけません！

★体育科学習との関連

- ◇ 体づくり運動
- ◇ 器械・器具を使っての運動遊び、器械運動
- ◇ ゲーム、ボール運動

やってみよう！
タオルを持つ手をかえたり、足を開くはばをええたりしてやってみよう。

子どもに経験させたい運動・遊び